

【参考資料】

(1) 事故の想定内容(実車を用いた模擬事故・模擬火災)

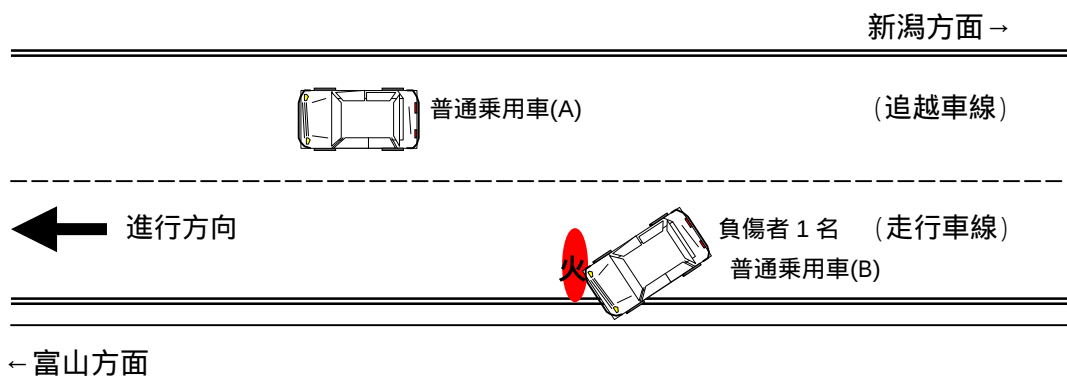
春日山トンネル上り線において、走行中の普通乗用車(A)が居眠りのため前車(B)に急接近し、追突回避のため急ハンドルを切ったが間に合わず追突し、追越車線に停止。

追突された普通乗用車(B)は、反動で路肩側トンネル壁に衝突後、走行車線に停止。

普通乗用車(B)の助手席の同乗者が足を挟まれ自力脱出不可能な状況。普通乗用車(A)と普通乗用車(B)の運転手2名が追越車線上にいる。

事故関係者を避難誘導・救出後に普通乗用車(B)より出火。

(2) 事故想定現場図(柿崎雪氷基地内)



(3) 訓練の詳細

通報連絡訓練

通行者からの通報を受けたSA売店員が道路管制センターへ事故発生を通報。道路管制センターは受信後、消防、警察へ出動要請する訓練。

交通規制訓練

事故現場における交通規制(現場通行止規制)を実施する訓練。

救助救急訓練

工作車により閉じ込められた負傷者を救出し、救急車により搬送する訓練。

消火活動訓練

ポンプ車による火災車両の消火訓練。

車線規制切替訓練

追越車線停止の事故車等を走行車線に移動し、走行車線規制に切り替える訓練。

事故車排除訓練

レッカー車による、現場から事故車を排除する訓練。

(4) 昨年までの訓練の実施状況

上越管理事務所では、トンネル内の事故を想定した同様の訓練を平成17年度より実施しており、今回で3回目となります。



前回実施された訓練の様子

(5) 報道機関の方へのお願い

現地取材をご希望の方は、事前に新潟支社広報課までお申し出ください。

当日は、上越IC内上越管理事務所へ13時までに集合いただき、訓練会場へワゴン車等でご案内します。一般道から直接訓練会場へは行けませんので、必ず上越管理事務所へ集合願います。

現地では係員の指示に従い行動してください。

(訓練会場の位置図)

